

## 臨床研究に関する情報公開

研究課題名	タゾバクタム・ピペラシリンを投与した患者の予後を規定する因子の解明
研究の対象	2011 年 12 月から 2028 年 3 月に洛和会音羽病院又は音羽記念病院に入院又は外来受診された方
研究の目的・方法	<p>〔目的〕</p> <p>タゾバクタム・ピペラシリンは様々な感染症に対して使用される抗生物質です。一方で、通常の医薬品と同様に、まれに副作用が発現し、副作用の管理もまた重要となっています。</p> <p>この研究では、タゾバクタム・ピペラシリン投与後の経過を規定する因子を明らかにすることを目的として後方視的なカルテ調査を実施します。</p> <p>〔方法〕</p> <p>研究のデザイン：タゾバクタム・ピペラシリン投与履歴や検査履歴のみ利用の後方視的な観察研究（多数の患者さんから収集したデータの総合的な評価に限り、特定の患者さんのみのデータを扱わない）</p> <p>研究期間：2011 年 12 月～2028 年 3 月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	試料は用いません。タゾバクタム・ピペラシリン投与履歴や検査履歴のみを利用します。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>住所：〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町 29 番 1</p> <p>電話：075-594-8045</p> <p>担当者の所属・氏名：洛和会音羽記念病院 薬剤部 倉田 裕美</p> <p>研究責任者：薬剤部 倉田 裕美</p>